

新型コロナウイルス感染症による影響調査（集計結果）②

本県における新型コロナウイルス感染症の「まん延防止等重点措置」に関し、期限を5月11日まで延長する見通しです。5月の大型連休（GW）を目前に、予約のキャンセルや新規予約が日々入れ替わり動いている中で、先が見通せない今後の状況が懸念されます。つきましては、組合員施設の現況を把握し、今後の支援施策のデータを集約したく調査を実施いたしますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。なお、集計データについては、数字のみ活用し、施設名は公表いたしません。また、ホテル組合ではホームページに毎月実施している影響調査の集計結果や関連情報を掲載しておりますので活用下さい。

令和3年4月 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

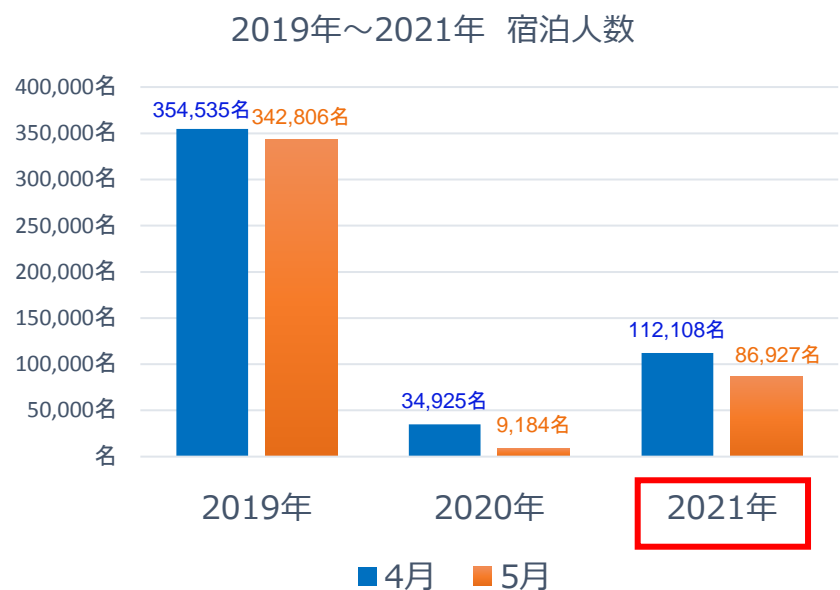
調査対象：296軒 うち回答：50軒（回答率16.9%）

1. 4月～5月の状況について（過去2年との状況比較）

① 宿泊人数について

2019年4月	2019年5月
354,535 名	342,806 名
2020年4月	2020年5月
34,925 名	9,184 名
2021年4月	2021年5月
112,108 名	86,927 名

4月	5月
2019年対比	2019年対比
▲68.4%	▲74.6%
2020年対比	2020年対比
221.0%	846.5%



② 売上額について

2019年4月	2019年5月
3,030,250千円	3,036,327千円
2020年4月	2020年5月
313,681千円	64,084千円
2021年4月	2021年5月
1,234,678千円	1,189,537千円

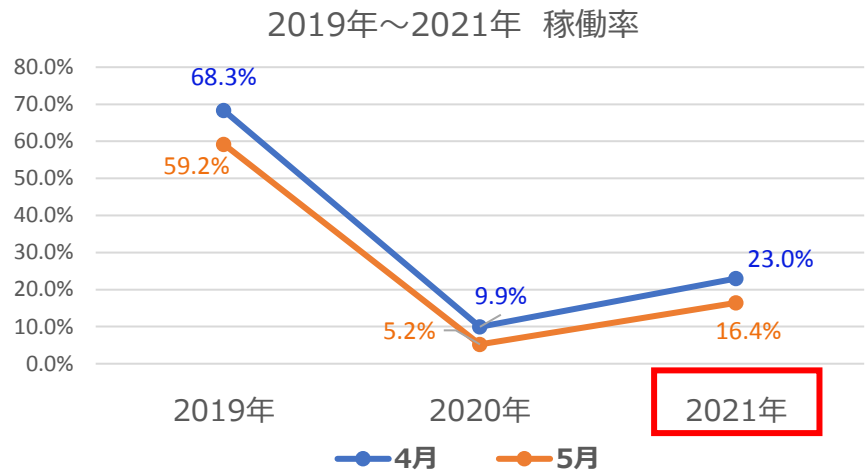
4月	5月
2019年対比	2019年対比
▲59.3%	▲60.8%
2020年対比	2020年対比
293.6%	1756.2%



③ 平均稼働率について

2019年4月	2019年5月
68.3%	59.2%
2020年4月	2020年5月
9.9%	5.2%
2021年4月	2021年5月
23.0%	16.4%

4月	5月
2019年対比	2019年対比
▲66.3%	▲72.3%
2020年対比	2020年対比
131.2%	214.0%



【コメント欄】

- ・ 2020年 5月 休館 （計：7軒）
- ・ 4月は去年同様の数字であり、5月もGWに若干予約があるが、4都道府県に緊急事態宣言が発出されたので、今後キャンセルの増加が懸念される。今の現状は値下げ合戦になっている。
- ・ まん延防止になった為、県民の動きがなくなってきている。コロナ終息に繋がればまん延防止もある程度正解になると思う。ただし、ホテル運営側としたら終息する事は嬉しい事だが、コロナ前の売上を上回る事は現時点では厳しい状況です。
- ・ まん延防止、緊急事態宣言によるキャンセルが少しずつダメージが小さくなっているのも、もう皆さん我慢ができないのだろうなと感じる。4都道府県の緊急事態宣言の後、若干予約が増える傾向が見え、恐らく避難目的の方が一定数いるのではとみている。
- ・ コロナの影響で宿泊業の補償をもう少し考えてほしい。GWもギリギリまで仕入れが無駄にならないか心配。飲食業ばかり補償ありすぎる。
- ・ まん延防止措置が発出されてから予約の伸びがストップしている。
- ・ 4月は徐々に伸びる予定でしたが、全国状況、まん延防止措置等で動きが止まった。GWも1日～3日は好調な方だったが緊急事態宣言などでキャンセルが多く出た。その後は動きがない。
- ・ 売上の減少により、経営に苦慮している。

2. 組合へのご意見・ご要望など

- ・ いつもコロナ禍中におけます公的情報含めの連絡ありがとうございます。引き続き宜しくお願いします。
- ・ 雇用調整助成金の延長をお願いします。ゴールデンウィークの取消し保障の申請手続きができるようお願いします。消毒日経費の補助。
- ・ 雇用調整助成金の延長、ゴールデンウィークのキャンセル補償、消毒等経費の補助。
- ・ ホテルの経営を維持するにあたり、救済処置などの検討を強く希望します。
- ・ まん延防止については飲食店のみの支援対策なので時短営業していても1日4万円の支援があるので一部ではコロナ前より売上がある飲食店もある。ホテル運営側としても1日何万円かの支援を行ってほしいのが現実です。以前行ったstay hotelに関しても限度額があり宿泊人数分しか支援されないのが納得はいきませんでした。飲食店に対してはノグレストでも1日4万円あるのでかなり不公平だと思います。何らかの給付金をホテル運営側にも行うべきだと思います。又、ハビトクや沖縄県独自のプランなどは有り難いのですが、こういったプラン等は県民が購入しないといけなないので、現在まん延防止のため、意味があまりないと思う。
- ・ お客様に来て頂くのは有り難い事だが、時短営業の影響で夕食を食べるレストランに空席がなく、外の飲食店や他館のホテルも満席あるいは外来客の受入拒否をしていらっしゃる紹介できる夕食場所がなくクレームとなる事案があり課題感を抱いています。
- ・ 彩発見実現お願いいたします。当ホテル、まん延防止の時短要請対象外施設となっております。しかし現状はキャンセルが相次ぐ状況。補助金がない中、そして見通しもつかない中なので彩発見などの企画がかなり助けられています。宜しくお願いします。